

特許文書分析・調査・査読支援・グラフ化システム

PAT MINING

ぱっとマイニング JP&ビューア

修正内容一覧

V7.18.1 対応版 2018年04月16日

— 修正 —

分析関連

- 関連分析系の動作において、グループワード使用時や文字一致使用時に設定値通りに分析が動作しないケースが生じ得る不具合を修正
- 戦略分析を開いた直後、画面右上に表示される「対象」の件数が正しく表示されるよう修正
- 戦略分析 ベクトル／キーワード関連分析の分析結果画面にて、画面右端の「リンク数」が正しく表示されるよう修正

文字列処理・ワード分解関連

- ワード分解を行なう際、分析対象項目に1項目(【請求項】や【発明の詳細な説明】の場合、長文のケースがある)で約30MBを超えるデータを含む公報があった場合、ワード分解結果が破損する可能性がある不具合を修正
- 各分析(関連分析系)の設定にある「文末を認識」が機能しないケースが生じていた問題を修正

ファイル読込関連

- JP-NET／NewCSS以外のサービスで出力したデータの読込時において、不要な海外オプションコードを要求されるなど正しく読込めないケースが生じていた不具合を修正
- 海外オプションコードが入力されていない環境において、公報番号が空欄の公報が扱えない問題を修正

その他

- 一時環境を利用中に、別の一時環境を利用しようとする、マイメニューの並び順が正しく再現されない不具合を修正
- 「JP-NET／NewCSS連携」使用時に、ぱっとマイニングの文書一覧で表示されている文書の順序を維持したまま連携による処理を行なうよう修正
- 米国特許の登録公報(USB)のPDFファイル連携が動作しない問題を修正

— 改訂 —

- 分析データ読込時、ピリオドの後にスペースがない場合は改行を行なわないよう変更
- 「々」や「ゞ」などを含む単語もワード分解の対象にすることが可能に
- 環境設定の「CSV保存時・クリップボードコピー時の1セルの文字数を制限」の初期値をオフの設定に変更

— ピリオドを含むワード確認がよりわかりやすく —

- ☑ ピリオドの後ろにスペースがあると改行するように改訂しました。

海外データ

g_the_lower_portion_of_the_upper_pad_and_the_upper_portion_of_the_lower_pad_in_overlapping
and_described_characterized_by_its_blooms_of_intense_Vermilion_and_vigorous_growth_habit_e

ぱっとマイニングJP
文書ブラウザ

ピリオドの後ろに
スペースがあると改行

substantially as illustrated and described
characterized by its blooms of intense Vermilion and vigorous growth habit.
easy to propagate from cuttings.

- ☑ 以前からぱっとマイニングの文書ブラウザでは、句点(.)やピリオド(.)により、文末と見なし、改行を行なって文章を読みやすくする機能が搭載されていました。
- ☑ ピリオドの後ろのスペースがない場合に改行が行なわれると、ピリオドを含むワードを認識しにくいという状態があったため、この度、改訂しました。
- ☑ 例えば、「a.c」という単語があった場合、文書ブラウザで確認時、「a.」で改行され、「c」以降の文書が次の行で表示されておりましたが、この改訂によって改行されずに表示されるようになりました。

★ ここがポイント！ ★

従来通りピリオドの後ろにスペースの存在するものに関しては、文末でない場合も、ルールに従い、改行の対象になります

— 「々」や「ゞ」などを含む単語もワード分解が可能に —

- ☑ 「々」や「ゞ」などを含む単語もワード分解の対象にすることができます。



「々」や「ゞ」などの繰り返し記号も、ワード登録をすることができますように

ワード登録をしておけば、キーワードランキングでも確認可能

キーワード	公報種別	合算シソーラス	重要度		
対象: 全文書 (5)					
<input type="button" value="全チェック"/> <input type="button" value="全解除"/> <input type="button" value="PMGS"/>					
<input type="button" value="抽出条件に反映"/>		<input type="button" value="抽出に反映して実行"/>			
	順位	出現数	文書数	データ	グル
81098	<input checked="" type="checkbox"/>	1098	1	1	夫々
81099	<input type="checkbox"/>	1099	1	1	婦人科医
81100	<input type="checkbox"/>	1100	1	1	婦人科学
81101	<input type="checkbox"/>	1101	1	1	富化
81102	<input type="checkbox"/>	1102	1	1	布地

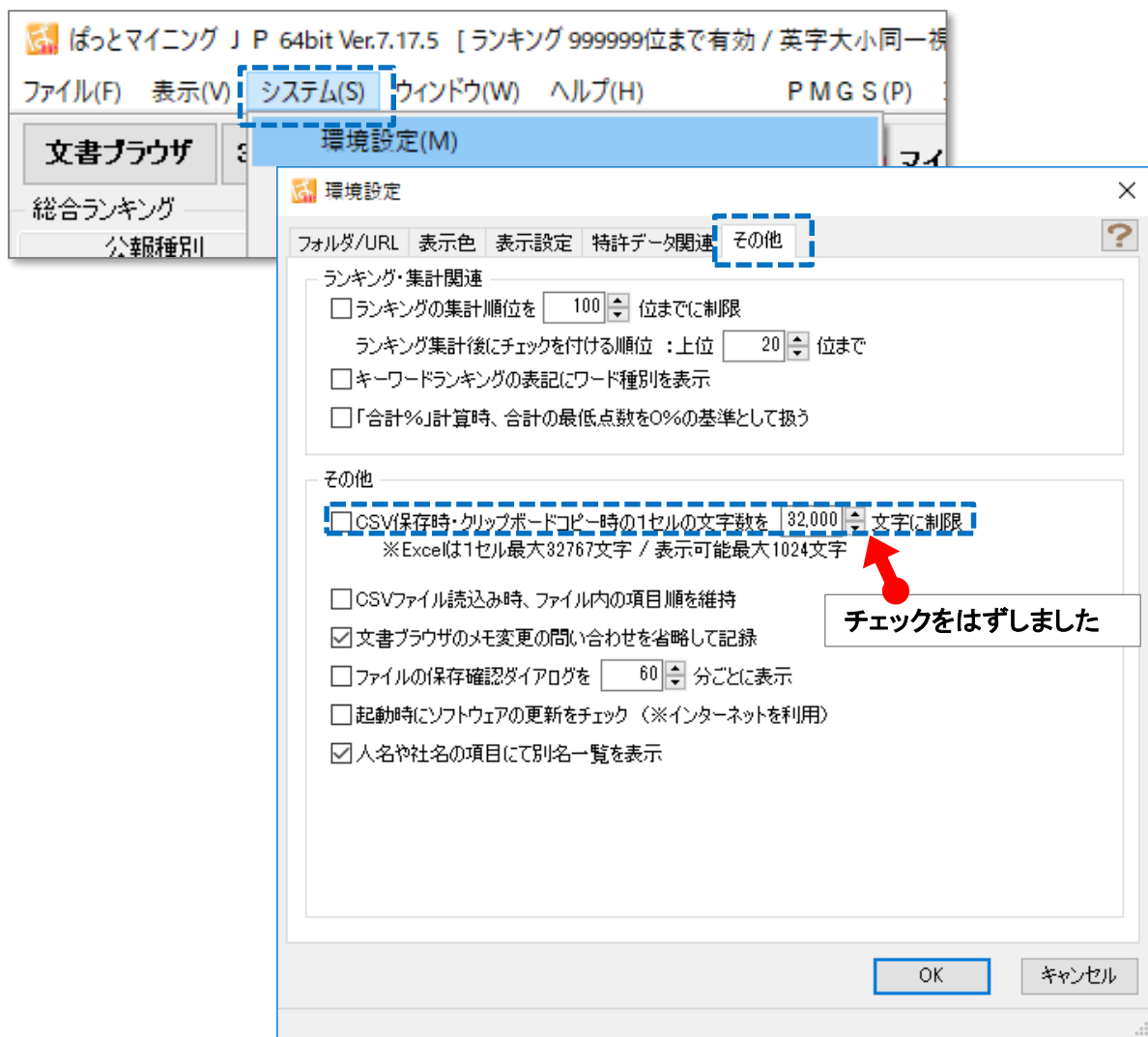
- ☑ これまで、繰り返し記号については文字ではなく記号として扱っており、繰り返し記号を含む熟語は、ワード分解ができずにいました。
- ☑ 「々」や「ゞ」を含んだワードを登録し、グループワードとして登録することで、より多くのワードを同一のワードとして登録することができます。

★ ここがポイント！ ★

「々」や「ゞ」を含むワードはシステム辞書に登録されていないため、ユーザー辞書で登録し、使用するようになしてください。

— 文字数の制限をしないよう、設定を変更 —

- ☑ 環境設定の「CSV保存時・クリップボードコピー時の1セルの文字数を制限」の初期値がオフになりました。



- ☑ 従来は、CSV保存時やクリップボードコピー時の1セルの文字数を制限し、分析対象項目のデータを軽くする目的で、この項目のチェックをオンに初期設定していました。
- ☑ しかし、CSVに保存時やクリップボードコピー時の分析対象項目のデータが意図せず欠陥する原因となるため、初期設定を変更し、文字数の制限のチェックをはずしました。

★ ここがポイント！ ★

従来の設定と変更されているため、項目の保存時に以前とは違う結果になることがあります。ご注意ください。